

Series

25春闘について考えよう!



25春闘スタート!

1月22日、連合芳野会長と経団連十倉会長による連合と経団連のトップ会談が行われ、2025春闘が事実上スタートしました。会談で十倉会長は「適正な価格転嫁と販売価格アップへの理解と共感の輪を社会全体に広げていく必要がある。」、芳野会長は「日本経済の隅々まで賃上げが波及していかなければならない。」と述べました。私たちは世の中の動きを正しく分析し、実感、生活実感に基づいた要求を掲げ、労働者のための賃上げを実現するために25春闘を連帯する仲間とともにたたかきましょう!

世の中の動きを見てみよう!

大卒初任給の引き上げ

33万円

30万円

ファーストリテイリング 三井住友銀行

35万円

大和ハウス工業

初任給だけに目が行きがちですが、
労働者全体の賃金の底上げが必要です!

大手企業が続々賃上げ表明

ノジマ 月1万円のベースアップ

星野リゾート 平均5.5%の賃上げ

サントリーホールディングス 約7%の賃上げ

賃金の引き上げについては労使の交渉によって決まるものです。また、同じ時期に多くの労働組合が一斉に賃上げを求めることで相乗効果が生まれます。

24春闘で私たちの生活は本当に豊かになりましたか?

	賃金	物価
2019年	100	= 100
2024年	102	< 110

賃金を上回る勢いで物価が上昇している!



物価上昇は家計を圧迫

2025年も2%前後の物価上昇が予想...



生活が豊かになったと実感できる賃上げが必要だ!

労働者の生活が豊かになる賃上げをめざし、
連帯する仲間と25春闘をたたかい抜こう!